



宮城県業務説明会 機械

Miyagi
Prefectural
Government

機械職の仕事

上・工・下水道、ダム、県立学校、県有施設など、生活や産業の基盤となる施設内の機械設備の整備や維持管理（新設・撤去・改修など）

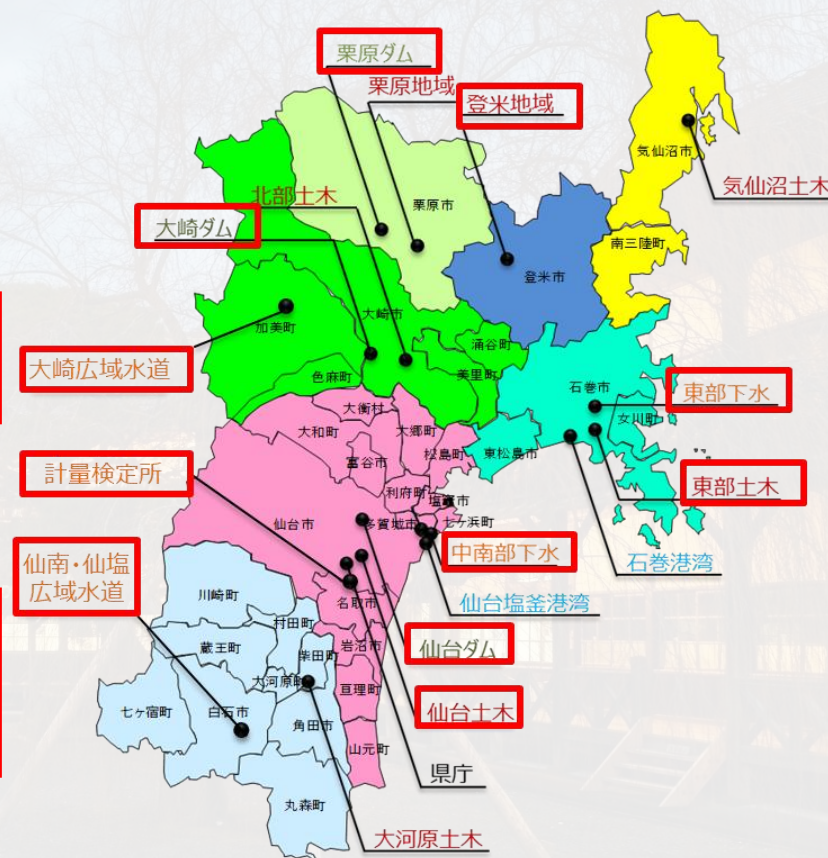
配属先

本庁各課（営繕課、設備課、管財課、水道経営課など）

地方機関（ダム総合事務所、広域水道事務所、下水道事務所など）

機械職の配属先(例：土木部)

本庁（宮城県庁）	地方機関
■ 土木総務課	■ 大河原土木事務所
■ 事業管理課	■ 仙台土木事務所
■ 用地課	■ 北部土木事務所
■ 道路課	■ 北部土木事務所栗原地域事務所
■ 河川課	■ 東部土木事務所
■ 防災砂防課	■ 東部土木事務所登米地域事務所
■ 港湾課	■ 気仙沼土木事務所
■ 空港臨空地域課	■ 仙台塩釜港湾事務所
■ 都市計画課	■ 石巻港湾事務所
■ 建築宅地課	■ 仙台地方ダム総合事務所
■ 住宅課	■ 大崎地方ダム総合事務所
■ 営繕課	■ 栗原地方ダム総合事務所
■ 設備課	



自己紹介 宮城県（塩竈市）出身

R5.3月 県外大学卒業

R5.4月～ 企業局 大崎広域水道事務所 施設管理班

○麓山浄水場の施設管理

○宮城県上工下水一体官民連携運営事業（みやぎ型管理運営方式）の
モニタリング業務

○水道管付随設備の更新

R8.4月～ 土木部 設備課 機械設備班

○県有施設、県立学校などの機械設備更新・改修設計業務

志望動機

なぜ公務員だった？

親戚や先輩方に公務員として勤務する人が多く、
「地域に貢献したい」と考えた時に、自分自身の
個性を活かせる技術職を選びました。

なんで宮城県庁を選んだ？

1番は“地元”ということであり、その上で学生時代の
専攻を活かすことができる職域があったため、県庁を
志望しました。

担当した仕事

大崎広域水道事務所 施設管理班

県内10市町村および17企業への
上水・工業用水を送水している
(麓山・中峰) 浄水場の維持管理

担当業務

- 麓山浄水場・水道管の施設・設備管理
- 宮城県上工下水一体官民連携運営事業の
モニタリング業務



担当した仕事

マンホール点検 (空気弁更新工事)



水質観測装置点検



1日のスケジュール（大崎広域水道事務所・現場）

8:00 出勤

9:00 管路パトロール・現場確認

12:00 昼休み

7:00～10:00の間で時差勤務をしていました

13:00
点検再開

15:00 帰所
点検記録・報告書作成

16:45 退勤

1日のスケジュール（大崎広域水道事務所・所内）

8:00 出勤 メールチェック 9:00 計画書/設計書作成 12:00 昼休み

13:00
業者との打ち合わせ

15:00
調査/依頼書類回答

16:15
雑務・資料作成

16:45
退勤

大変だったこと

- 大雨や緊急時に出勤し、設備の状態確認や関係機関（市町村・各企業）へ連絡調整を行ったことがありました。
 - 令和7年度は特に渇水の影響が大きく、関係各所との調整や、水質悪化への対応が大変でした。
- ⇒ 重要な生活インフラを支えているという実感を得ることができました。

入庁前のイメージとギャップ

▶入庁前

- ・ アナログ（紙面）な環境で時代遅れそう...
- ・ 技術職は現場作業や専門業務が多そう。

▶入庁後

- ・ 紙文化は残っているがデジタル化も進んでいる。
- ・ 電子申請やパソコンでの処理作業も多い。
- ・ 技術職でも事務作業や書類作成の機会が多い。

働き方・休み方

- 20日/年の有給休暇や夏季休暇、育児休暇など福利厚生が充実しており、配属先により繁忙期の違いなどがありますが、プライベートと両立しやすいかと思います。
- 最近ではテレワークや時差出勤、週休三日制、育児短時間勤務など様々な制度により、自身の環境に応じた柔軟な働き方ができます。

職場の雰囲気

職場は上司・先輩も含めて
相談がしやすい雰囲気があり、
業務を進める上でも助かっています。

近年、「オフィス改革」が
行われており、綺麗で
働きやすいように環境整備が
進められています。



例：15階北側企業局

働いて感じる宮城県職員の魅力

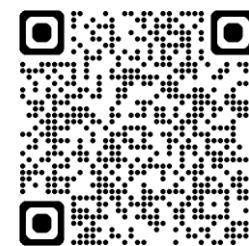
- ・ダムや広域の上下水道など比較的大規模なインフラ施設の維持管理に携わることができる。
- ・休暇があり、スケジュールが安定しているためプライベートの時間が確保しやすい。
(育児休暇なども取りやすい雰囲気があるため、仕事との両立や職場復帰がしやすい環境)

私の公務員試験対策

書店で発売されている対策本のようなものを解いていました。また、県ホームページに公開されている過去の例題には目を通していました。

（面接対策は民間企業の採用試験で実践を重ねるようにしました。）

宮城県職員採用試験の例題・過去の出題課題



みなさんへのメッセージ

機械職などの技術職は県民の皆様の安心・安全な生活を陰ながら支える“縁の下の力持ち”のような存在です。

「公務員」を、「県職員」を選んでもらえることを期待しています！！

一緒に働けることを楽しみにお待ちしております！！